

## <全校研究授業を行いました>

校長 佐藤 幹彦



6月6日（月）に全校研究授業を行いました。以前にもお伝えしましたが、今年度は、研究主題を「自ら考える生徒の育成 ～『生徒が主役』となり、学びを深める授業づくりを通して～」として、各教科における『生徒が主役』の授業の具現を目指して取り組んでいるところです。



今回は、3年5組の数学の研究授業を通して、「今の時代に求められている授業」について研究会を行いました。当日は、岐阜教育事務所の指導主事の先生方からご指導をいただきましたが、3年5組の生徒たちの「一時間中主体的な学びを続ける姿」と、その学びを支えるタブレットの活用について、お褒めの言葉をいただきました。特に、タブレットの活用については、どの生徒も自由自在に使いこなしている姿を見られて、大変感心してみえました。

昨年度の全国学力・学習状況調査結果からみると、現段階での本校の「ICT機器の活用率」は、全国や県と比べても大きく抜きん出ているという結果が出ておりますが、今後も、ICT機器を駆使しながら、「『生徒が主役』の授業づくり」について、さらに研究を重ねていきたいと考えています。